

新潟県医師会生涯教育講座, 1995, 4, 上越.

52) 嶋田 豊: 消化器系疾患と和漢薬. 平成7年度富山県リカレント教育学習コース, 1995, 11, 富山.

53) 松田治己: 自律神経失調症. 平成7年度富山県リカレント教育学習コース, 1995, 12, 富山.

## 人間科学・基礎看護学

教 授	高 間 静 子
教 授	落 合 宏
教 授	篠 原 治 道
助 教 授	濱 畑 章 子
助 手	上 野 栄 一
助 手	福 村 幸 代

### ◆ 著 書

- 1) 落合 宏: ウイルス感染症の診断. 「微生物学免疫学」緒方幸雄他編, 198-203, 医学教育出版社, 東京, 1995.
- 2) 落合 宏: 遅発性ウイルス感染症. 「微生物学免疫学」緒方幸雄他編, 265-268, 医学教育出版社, 東京, 1995.
- 3) 濱畑章子訳: 第2部ケアリングの理論. 「ケアリングの理論と実践」Montgomery C. L. 著 (神郡 博, 濱畑章子訳), 44-114, 医学書院, 東京, 1995.

### ◆ 原 著

- 1) 高間静子, 塚原節子, 福田正治, 湯川倫代: 看護婦の自己実現傾向・達成動機・独自性欲求等の職務満足度への影響. 富山医科薬科大学看護学科紀要 2: 31-38, 1995.
- 2) 高間静子, 田中いずみ, 川西千恵美, 上野栄一, 塚原節子: 看護婦の就労姿勢の職務満足度への影響. 富山医科薬科大学看護学科紀要 2: 15-22, 1995.
- 3) Ochiai H., Sakai S., Hirabayashi T., Shimizu Y., and Terasawa K.: Inhibitory effect of bafilomycin A1, a specific inhibitor of vacuolar-type proton pump, on the growth of influenza A and B viruses. Antiviral Res., 27: 425-430, 1995.
- 4) Shinohara H.: Gemelli and obturator internus muscles: Different heads of one muscle? Anat. Rec., 243: 145-150, 1995.
- 5) Homma M., Koizumi F., Wakaki K., and Ochiai H.: Co-expression of fibroblastic and smooth muscle cell phenotypes on cultured adherent cells derived from palatine tonsils: a morphological and immunocytochemical study. Pathology Int., 45: 903-913, 1995.
- 6) Hirabayashi T., Ochiai H., Sakai S., Nakajima K., and Terasawa K.: Inhibitory

effect of ferulic acid and isoferulic acid on murine interleukin-8 production in response to influenza virus infections in vitro and in vivo. *Planta Medica* 61 : 199-296, 1995.

- 7) 湯川倫代, 高間静子: A Study on Troubles among Children in Growing and Developing Process. *富山医科薬科大学看護学科紀要* 2 : 47-55, 1995.
- 8) 川西千恵美, 高間静子, 岩城直子, 谷優美子: 看護婦の依存性・開き直り度・自己実現傾向の職務満足度への影響. *富山医科薬科大学看護学科紀要* 2 : 1-6, 1995.
- 9) 上野栄一, 福田正治, 高間静子, 得地晃二, 藤永重美: 看護婦のストレス対処行動と職務満足度との関係. *富山医科薬科大学看護学科紀要* 2 : 7-13, 1995.
- 10) 上野栄一, 高間静子, 塚原節子, 福田正治: 看護婦の行動パターン別にみたバーンアウトと職務満足度との関係. *富山医科薬科大学看護学科紀要* 2 : 23-30, 1995.

#### ◆ 学会報告

- 1) 境 美代子, 北川洋子, 吉田正子, 松下登志美, 広上真理子, 村藤頼子, 水島 豊, 落合 宏: 院内花器水の細菌汚染防止法に関する研究. 第10回日本環境感染学会総会, 1995, 2, 倉敷.
- 2) 上野栄一, 高間静子, 福田正治: 看護婦の行動パターン別にみたバーンアウトと職務満足度との関係. *日本看護研究学会*, 1995, 7, 札幌.
- 3) 田中いずみ, 福田正治, 高間静子: 看護婦の就業姿勢の職務満足度への影響. *日本看護研究学会*, 1995, 7, 札幌.
- 4) 岩城直子, 塚原節子, 高間静子: 看護婦の行動タイプ別の職場ストレスと職務満足度との関係. *日本看護研究学会*, 1995, 7, 札幌.
- 5) 谷 優美子, 川西千恵美, 高間静子: 看護婦の職務満足度と個人の特性との関係 (その1) - 自己受容との関係 -. *日本看護研究学会*, 1995, 7, 札幌.
- 6) 塚原節子, 高間静子, 上野栄一: 看護婦の職務満足度と個人の特性との関係 (その2) - 自己実現, 達成動機, 独自性欲求等の満足度への影響 -. *日本看護研究学会*, 1995, 7, 札幌.
- 7) 川西千恵美, 高間静子: 看護婦の職務満足度と個人の特性との関係 (その3) - 依存性・開き直り度・自己実現との関連. *日本看護研究学会*, 1995, 7, 札幌.
- 8) 得地晃二, 岩城直子, 高間静子: 看護婦のストレス対処行動と職務満足度との関係. *日本看護研究学会*, 1995, 7, 札幌.
- 9) 藤永重美, 高間静子, 上野栄一: 看護婦の職場ストレスと就業姿勢との関係. *日本看護研究学会*, 1995, 7, 札幌.
- 10) 酒井伸也, 小暮敏明, 寺沢捷年, 中島捷久, 落合宏: インフルエンザのIL-8産生促進について. 第6回日本生体防御学会学術集会, 1995, 7, 新潟.
- 11) 酒井伸也, 落合 宏, 平林多津司, 寺沢捷年: 升麻成分フェルラ酸およびイソフェルラ酸のin vitroにおけるマウスIL-8産生に及ぼす影響について. 第12回和漢医学学会大会, 1995, 8, 東京.
- 12) Shizuko Takama: Relationships between nurses' job satisfaction and personal characteristics, Second International Nursing Research conference, 1995, 9, Kobe.
- 13) Akiko Hamahata: Patient Satisfaction with Nursing Care. Second International Nursing Research Conference, 1995, 9, Kobe.
- 14) 濱畑章子, 高田義美, 藤岡基二: ラット肝グアニジド酢酸メチルトランスフェラーゼ; Sアデノシルメチオニン結合部位の解析. 第68回日本生化学会大会, 1995, 9, 仙台.
- 15) 高田義美, 古西清司, 濱畑章子, 小川宏文, 藤岡基二: 変異導入によるラット肝グリシンメチルトランスフェラーゼの触媒作用の検討, 第68回日本生化学会大会, 1995, 9, 仙台.
- 16) 篠原治道: マウス椎骨の形態変化のパターン. *日本解剖学会*. 第55回中部地方会, 1995, 10, 名古屋.
- 17) 酒井伸也, 寺沢捷年, 中島捷久, 落合 宏: respiratory syncytial virus (RSV) のマウスIL-8産生誘発について. 第43回日本ウイルス学会総会, 1995, 11, 岡山.
- 18) Sakai S., Ochiai H., and Terasawa K.: Inhibitory effect of ferulic and isoferulic acid on murine interleukin-8 production in response to respiratory syncytial virus infection in vitro. The 8th International Congress of Oriental Medicine (ICOM), 1995, 11, Seoul.
- 19) 高間静子, 塚原節子: 看護婦の専門的自律度と就労姿勢との関係. 1995, 12, 大宮.
- 20) 川西千恵美, 高間静子: 看護婦の専門的自律度と個人の特性との関係 I - 依存性, 開き直り度,

独立意識との関係-. 1995, 12, 大宮.

- 21) 塚原節子, 高間静子: 看護婦の専門的自律度と個人の特性との関係Ⅱ-自己実現, 達成動機, 独自性欲求との関係-. 1995, 12, 大宮.

#### ◆ 総 説

- 1) 福村幸代: 看護婦の専門的態度と看護観—測定スケールに基づく評価の活用—, 日総研出版 (看護部門) 18(6): 14-18, 1995.

## 臨 床 看 護 学

教 授 (精神看護学)	神 郡 博
教 授 (成人看護学)	澤 田 愛 子
教 授 (成人看護学)	田 澤 賢 次
教 授 (小児看護学)	湯 川 倫 代
教 授 (母性看護学)	塚 田 トキエ
助教授 (母性看護学)	堀 井 満 恵
講 師 (成人看護学)	川 西 千恵美
助 手 (母性看護学)	長谷川 ともみ
助 手 (精神看護学)	堀 内 園 子
助 手 (母性看護学)	木 谷 尚 美

#### ◆ 著 書

- 1) 神郡博: 看護のための精神保健. 看護の科学社, 東京, 1995.
- 2) 神郡博: ケアリングの理論と実際. 「ケアリングの理論と実際」C.L.モンゴメリー著, 神郡博, 濱畑章子訳, 1-42, 115-166.医学書院, 東京, 1995.
- 3) 澤田愛子: エイズ. 「バイオエシックス入門」(第2版), 今井道夫, 香川知晶編, 138-155, 東信堂, 東京, 1995.
- 4) 澤田愛子: 死の看護学序説—死の恐怖を越えるもの—. 「ターミナルケアへの提言—いま, 何が問われているか」, 方波見康雄, 近藤文衛, 形浦昭克編, 84-93, 金原出版, 東京, 1995.
- 5) 田沢賢次: 今なぜ閉塞性 (オクルーシブ) ドレッシングか. 「ドレッシング—新しい創傷管理—」穴沢貞夫監修, 76-81, へるす出版, 東京, 1995.

#### ◆ 原 著

- 1) 神郡博, 田村文子, 堀内園子: 精神障害患者に見られる思考過程の障害と看護診断適用の妥当性に関する研究. 富山医科薬科大学医学部看護学科紀要 2: 81-87. 1995.
- 2) 澤田愛子: 日本におけるホスピスとそのルーツ. 宗教研究 68(303): 415-417, 1995.
- 3) 澤田愛子: ナーシング・アドボカシーとインフォームド・コンセント. 医学哲学・医学倫理13: 105-114, 1995.
- 4) 澤田愛子: 日本のホスピス—そのルーツと将来の展望. セミナー医療と社会 7: 49-55, 1995.
- 5) Sawada A.: Hospices and their Roots in Japanese Culture. Nursing Bull. of Toyama Medical and Pharmaceutical University 2, 1995.
- 6) 田沢賢次, 竹森 繁, 斎藤智裕, 増子 洋, 清水哲朗, 藤巻雅夫, 長江英夫: Dextran mag-